

12:00-18:00 アトリウム ステージ & 体験ブース

クイズで学ぶウンチク! 愛する地元の魅力 いくつ知ってる?

13:10-14:10

有名クイズ番組「アタック25」の優勝者と、街歩き研究家がタッグを組み、北海道・札幌にまつわるクイズ形式のステージアクト。すぐに誰かに披露したくなってしまいうらいの、北海道・札幌の今まで知らなかった地域情報を楽しみながら学ぶことで郷土愛の醸成を図り、北海道民としての誇りを再認識できる時間をお届けします。

パネラー アタック25優勝経験者 須川 正啓 氏 パネラー 街歩き研究家・株式会社あるた出版 O.toneデスク 和田 哲 氏

事例で学ぶ! クラウドファンディングセミナー & HAMBURGER BOYS ライブステージ

14:30-16:50

何かやりたいことはあるけどお金が無い! そんな理由であきらめていませんか。アツい思いがあれば、クラウドファンディングで共感者を集めてみてはいかがでしょうか? その成功事例をもとに、実施に至った経緯や裏話をお話しちゃいます! セミナーのあとはそのクラウドファンディングで制作したご当地ソングを含むHAMBURGER BOYSのライブステージを開催します!

パネラー 株式会社アクトナウ代表取締役 穴田 ゆか 氏 パネラー 一般社団法人恵庭青年会議所 2018年度理事長 酒井 亨 氏



パネラー・ライブ HAMBURGER BOYS (ハンバーガーボーイズ)

プロフィール/ 2012年1月札幌にて結成。メンバーは、ボーカル 山田雄太 (MEN☆SOUL)、ギター 田村次郎 (ex.The VOX)、DJ 金田ヒデミ (ex. 雷鼓) の3人。北海道を中心に活動中、市町村とタイアップした楽曲で話題沸騰中。メンバーの山田 (VO) は FM NORTH WAVE、田村 (ギター) は STV ラジオでパーソナリティとして活躍中。楽曲制作からレコーディング、そして MV 制作にいたるまでメンバーのみで行う一貫生産流通システム。楽曲提供や、CM タイアップ曲も多数あり。2018年からは自身初のレギュラーラジオ番組「おぼんです! HAMBURGER BOYS」を FM NORTH WAVE で担当している。(毎週土曜日 18:00 ~ 19:00) テレビでは UHB 「HAMBURGER BOYS のマチのウタ作ってイッすか?」を不定期で放送中。実際に街に行きアイデアを得て曲を完成させるまでを放送している。斬新な歌詞とキャッチーなメロディーに、ジャジーかつセクシーなギターリフが絡み合い、お腹一杯夢一杯になる事間違いなし、これがハンバーガーサウンドだ!

体験ブースも充実!

12:00-18:00



ドローン体験コーナー



防災グッズ展示 & 体験

提供 mont-bell

キャンプ用品などを製造販売しております。モンベルさんにご協力頂き、東日本大震災の際の支援活動のパネル展示と、被災地のリアルな声を受けて常に進化を続けている最新で実用的な防災グッズを展示・紹介するブースもご用意させていただきます。



グラフィックレコーディング

制作 木村 あゆみ 氏

グラフィックレコーディングとは、議論の内容を紙とペンを使い、リアルタイムに絵と文に起こすことで可視化する手法です。ちょっと難しい内容でも絵と文なら分かりやすい! 途中で来ても話の流れに追いつくことができ、また終わった後も振り返って理解を深めることができます。

Be Happy Together!



入場無料

未来にキクゼ!



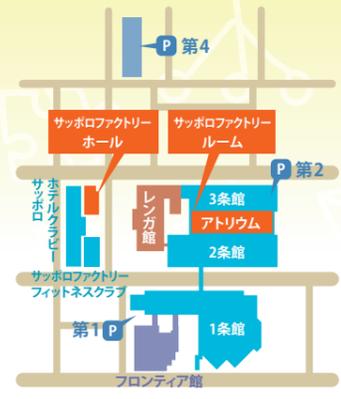
元2ちゃんねる管理人 西村 博之 氏



前北海道知事 高橋 はるみ 氏



HAMBURGER BOYS



バス ・北海道中央バスファクトリー線「サッポロファクトリー」停下車 地下鉄 ・地下鉄東西線「バスセンター前」駅下車、8番出口より徒歩3分。
・ジェイ・アール北海道バス札幌駅前バスターミナル②③④番のりばより乗車、「サッポロファクトリー」下車
お車 ・小樽方面からお越しの場合 最寄りIC: 札幌道 札幌北IC
・新千歳空港からお越しの場合 最寄りIC: 道央道 北郷IC
・旭川方面からお越しのお客様 最寄りIC: 道央道 札幌IC
※系統番号 [5] と高速バスを除く。

主催 JCI 公益社団法人日本青年会議所 北海道地区協議会
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター9F tel 011-241-3402 mail hokkaido-jc@mtj.biglobe.ne.jp
後援 北海道/札幌市/一般社団法人北海道中小企業家同友会/一般社団法人北海道商工会議所連合会

詳細は Web で Check! SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です
北海道 JC フォーラム 検索 hokkaidojc.com/jcforum

北海道JCフォーラム2019

12:00~18:00 (ホールは13:00~)
サッポロファクトリー ホール・アトリウム他
〒060-0032 北海道札幌市中央区北2条東4

5.18 Sat

持続可能社会創造フォーラム

持続可能性が危惧されている未来に向けて、解決手段の一つとしてSDGs(持続可能な開発目標)推進をテーマに情報発信し、意識喚起、行動喚起へと繋げ、より良い地域社会の創造が持続可能な明るい北海道を創造します。

13:10-14:10

17 パートナシップで目標を達成しよう



第1部 基調講演

今、企業としても、個人としても、世界的に持続可能な社会への取り組みが重要視されています。本講演では、世界共通言語であるSDGsの必要性、そこに組み込まないことのリスク、そして、どのような取り組みが社会から評価されているのかを発信していただきます。



基調講演 SOMPOホールディングス株式会社 小川 慶章 氏

プロフィール/1979年生まれ。2002年株式会社損害保険ジャパンに入社。2017年からSOMPOホールディングス株式会社 兼 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 CSR室 特命課長としてSDGs関連イベントや地域提携での講演、グループ各社のSDGs推進に向けた取組を行っている。



パネラー 北海道 渡邊 訓男 氏

プロフィール/1970年生まれ。1996年北海道庁入庁。現在、北海道庁において総合政策部政策局計画推進課SDGs推進グループ主幹を務め、SDGs推進の実務を担っている。北海道では「北海道SDGs推進ネットワーク」を設立する等、道内の各自治体や団体、民間企業と連携しており、渡邊氏はSDGs推進に関する様々な取り組み事例に精通している。

第2部 パネルディスカッション

SDGsに深く関わるパネリストから、それぞれの立場によるSDGs推進の実体験について、そして持続可能で幸福な未来に向けた今後の展望についてお話をいただきます。「自分にも何かできる」というSDGsの可能性を見出しさせていただきます。



パネラー サラヤ株式会社 代島 裕世 氏

プロフィール/1965年生まれ。進学塾講師、雑誌編集、映画制作、タクシー運転手を経て、同社入社。2010年から「SARAYA100万人の手洗いプロジェクト」を立ち上げユニセフと共に世界各地で支援。2011年SDGsビジネスの試みとして現地法人設立。手指消毒剤をウガンダにて現地生産を行っている。



パネラー 下川町 蓑島 豪 氏

プロフィール/1973年生まれ。1993年下川町入庁。2004年北海道庁出向。2013年環境省出向。出向経験を活かし、下川町役場では、環境未来都市の選定を受け、SDGsの取組の実務責任者として実践。その間、2017年度には「第1回ジャパンSDGsアワード」にて本部長賞(内閣総理大臣賞)を下川町が受賞。

ファシリテーター 西村 博之 氏

民間防災推進フォーラム

近年の北海道は激甚災害に度々見舞われている中、家族を守り、地域を守るため、災害に対処できる防災リテラシーを学び、災害への備えの理解と、発災時に必要となる自助力と共助力についての行動喚起へとつなげ、防災の持続可能な北海道を創造します。

14:30-15:30



17 パートナシップで目標を達成しよう



第1部 災害に備える!

災害に対して備えるというのは、どういう事か? 備えの無い状態で災害に遭遇すると、心の余裕も無いことから人は判断を間違えやすくなります。災害発生時に判断を間違えることは、人命に関わる場合もあります。まずは各種災害について知る事、そして災害に遭遇した時に注意すべき点を理解すること、更には災害時に役に立つ備蓄品や道具、そして過去に起きた災害から学ぶべきことなどについて、専門家をお招きしてご紹介致します。

第2部 地域連携で北海道を災害に強くする!

激甚災害に指定されるような大規模災害が起こった際に、自衛隊や医療の専門チームが編制されて現地で救助活動を始めるまでに数時間を要します。過去の事例より、この数時間の間に最も人命を多く救っているのが一般の隣人による救助活動です。地域が連携し、互いに助け合うことにはとても意味があります。また、警察・救急・自衛隊といった専門機関が人命救助を最優先に行動する陰で、日本でも様々な犯罪が増加します。専門機関が最前線の活動に専念できるように、後方支援や自治警備の役割を担うなど、JCのような異業種の集団の方が適する役割もあります。各種防災協定を始めとする地域連携の必要性和在り方、そして結んだ協定の活かし方についてお話しします。



パネラー 防衛医科大学校 准教授 秋富 慎司 氏

プロフィール/防衛医科大学校 准教授。2005年のJR福知山線脱線事故での医療活動にあたり、以来、災害医療のプロフェッショナルとして数々の災害対応の現場を経験。2012年2月に発行された、東日本大震災における岩手県災害対策本部の副団長を描いた「ナインデイズ」のモデルとなっている。



パネラー 株式会社日本防災デザインCEO 熊丸 由布治 氏

プロフィール/株式会社 日本防災デザイン CEO、一般社団法人災害対応訓練研究所 代表理事。経歴、日米陸軍基地内の現地雇用従業員では日本人初の統合消防隊長に就任する。日本全国に点在する16の陸軍施設に係る国防総省人員、5,440の建物、400億ドル相当の資産に対し責任を持ち、11の消防署に勤務する179名の日本人消防吏員の最高責任者として在籍していた。

進行役 西村 博之 氏

北海道経済創造フォーラム

北海道経済再興に向けて、現状や課題から北海道の可能性を見出し、広く発信することで意識喚起・行動喚起に結びつけ、持続可能な北海道経済を創造します。

15:50-16:50

8 働きがいも経済成長も



17 パートナシップで目標を達成しよう



第1部 基調講演

テーマ「北海道経済の課題と今後」

人口減少・インフラ、事業承継など北海道も様々な経済問題を抱えており、問題解決の道筋が必要不可欠です。本フォーラムでは16年に渡り北海道行政のトップリーグとして様々な経済問題に対して取り組んできた講師より講演をいただきます。成果とさらなる課題を北海道民が共通認識することで経済再興へ向けた未来図を見出していきます。

第2部 トークセッション

西村博之氏がコーディネートのもと、個別具体的なテーマごとに事例を交え、農業や観光などの資源を有効活用し、経済の諸問題課題解決のために北海道民が向き合い、どう行動していくべきかを発信していただきます。

対談相手 西村 博之 氏



基調講演・対談

前北海道知事 高橋 はるみ 氏

プロフィール/昭和29年1月6日富山県富山市生まれO型。昭和51年一橋大学経済学部を卒業後、通商産業省に入省。平成12年中小企業庁経営支援部経営支援課長。

平成14年北海道経済産業局長。平成15年北海道知事。4期16年北海道のリーダーを務め、G8(洞爺湖サミット)誘致など観光政策に注力。

イベントモデレーター 元2ちゃんねる管理人 西村 博之 氏

鋭いツッコミと豊富な知見で多くの政治家や経済評論家と論戦を繰り広げてきた実績をもとに、当日実施されるインターネット中継から視聴者のコメントを引き出し、各フォーラムの講師と会場聴講者、中継視聴者を巻き込んで北海道の未来における課題について方向性を見出す。

プロフィール/1976年、神奈川県生まれ。1999年にインターネットに匿名掲示板「2ちゃんねる」を開設し管理人となる。2005年に株式会社ニワンゴ取締役管理人に就任。2006年にインターネット動画投稿サイト「ニコニコ動画」サービスを開始。現在は英語圏最大の匿名掲示板「4chan」管理人。



13:00-18:00 サッポロファクトリールーム

まさに、未来をインストール NoMaps 14:30-15:30

NoMapsはこう使い!

『NoMapsはこう使い! ~コラボ&共創で札幌・北海道に"ワクワク"を生み出そう~』と題し、NoMapsの概要を説明しつつ、楽しいこと、新しいことを生み出す呼びかけファンクション。あつまれクリエイティビティ!当日はNoMaps関係のゲストが登場します!



講演 NoMaps実行委員会

プロフィール/Conference(会議)/Exhibition(展示)/Event(興行)/Meet-up(交流)/Experiment(実験)と、5つの事業からなるコンベンション。2019年秋に3回目の本開催を迎える。実行委員会は産学官が連携したALL HOKKAIDO体制で運営している。

先端技術のビジネス利用 セミナー及び体験ブース 15:50-18:00

セミナー

一見難しく聞こえる先端技術ですが、それは仕事や生活をより便利に、趣味や娯楽をより楽しくすることで幸せな未来に続いていくツールです。先端技術を活用したビジネスモデル普及の過程にある現代において、今後我々の生活や業務において先端技術がどう関わってくるのかをエンターテインメントで理解するセミナーを実施します。

最先端技術体験ブース

VR、AR、MR、HMD、高臨場感映像・音響、インタラクティブ技術など、一般的にあまり目にしないまでも実はすでに活用されている先端技術について、実際に触れて体験することで理解を深めることができるブースを開設します。

セミナー・ブース Hokkaido Motion Control Network

プロフィール/北海道で、MotionControlはじめARやMR、VR等を活用し、技術開発や産業利用、趣味として関心の高いメンバーが集まるコミュニティ。定期的にセミナーイベントを開催し、ビジネスシードのマッチングや研究発表、事例紹介などを通じて先端技術の社会浸透を図っている。